



Google Pixelについて

Pixelは、Androidを開発しているGoogle社が販売しているスマートフォンです。ソフトウェアの提供元がハードウェアを開発しているため、双方の親和性が高いのが特徴です。最新のAIテクノロジーを利用したさまざまなGoogleサービスを、他社のスマートフォンに先駆けて利用することができます。

2023年10月に発売されたPixel 8/8 Proには、Google社が開発したチップ「Tensor」の3代目である「Tensor G3」が搭載されています。Tensorシリーズは機械学習に特化していて、これまでオンラインのサーバーで行っていたAI処理を、オフラインのPixel単体で行うことができます。特に、音声認識、言語翻訳、画像処理にその効力を発揮します。Androidの最新バージョン「14」は、ユーザーの利用状況や環境を分析して、常に最適な設定や情報をアダプティブに提供します。また、Pixelと一体であるGoogleサービスの利用状況もより把握しやすくなっています。

Pixel 8/8 Proの仕様

	Pixel 8	Pixel 8 Pro
OS	Android 14	Android 14
ディスプレイ	6.2インチ、最大120Hz、FHD+	6.7インチ、最大120Hz、QHD+
重量	187g	213g
プロセッサ	Google Tensor G3	Google Tensor G3
メモリ	8GB	12GB
ストレージ	128GB/256GB	128GB/256GB/512GB
充電	最大24W	最大30W
ワイヤレス充電	最大18W	最大23W
バッテリー容量	4,575mAh	5,050mAh
背面カメラ	50MP+12MP	50MP+48MP+48MP
前面カメラ	10.5MP	10.5MP
生体認証	指紋認証、顔認証	指紋認証、顔認証
防水／防塵	IP68	IP68
5G通信	Sub6	Sub6、ミリ波
Wi-Fi	Wi-Fi 6E	Wi-Fi 6E



ホーム画面

ホーム画面は、アプリや機能などにアクセスしやすいように、ウィジェットやステータスバー、ドックなどで構成されています。まずはホーム画面の各部を確認しておきましょう。

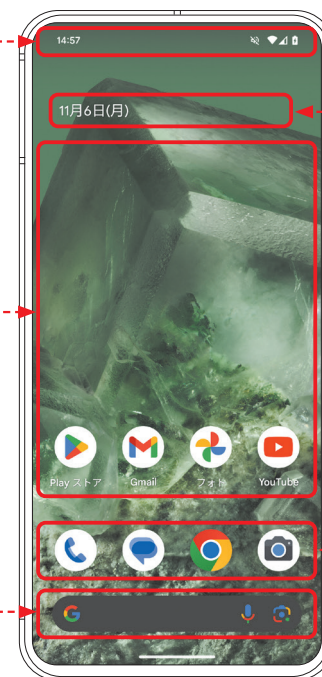
ステータスバー
通知アイコンやステータスアイコンが表示されます (Sec.006参照)。

スナップショット
日付のほかに、天気情報や予定などを表示するウィジェットです。このウィジェットは固定されています (Sec.016参照)。

スクリーン
アプリアイコンやフォルダ、ウィジェットなどを配置することができます (Sec.010、015参照)。

ドック
アプリの候補を表示することができます (Sec.011参照)。

Google検索ウィジェット
キーワードを入力することで、Google検索をすばやく行うことができるウィジェットです。このウィジェットは固定されています (Sec.017参照)。





壁紙とUIの色を変更する

Android12から、新しいUI「Material You」が採用されました。メニュー、ボタンの配色を候補から選んだり、テーマアイコン（壁紙に合わせた色のアプリアイコン）を使うことができます。

G 壁紙とUIの色を変更する

- 1 ホーム画面を長押しして、[壁紙とスタイル]をタップします。



- 2 [その他の壁紙]をタップして好みの壁紙を選択します。



- 3 プレビューが表示されるので、問題がなければ[壁紙に設定]をタップします。



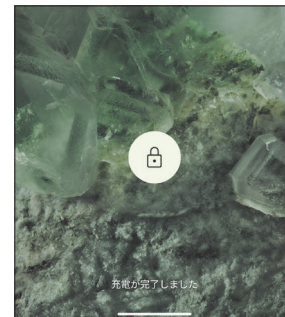
- 4 壁紙を設定する画面を選んでタップすると、壁紙が設定されます。



- 5 手順1のあとの画面を表示して...をタップし、[壁紙の色]をタップし、UIの配色を候補から選びます。

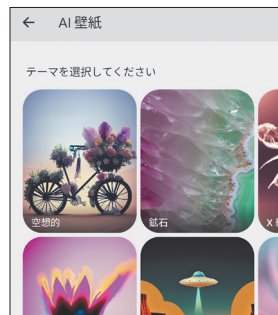


- 6 UIの配色が設定されます。

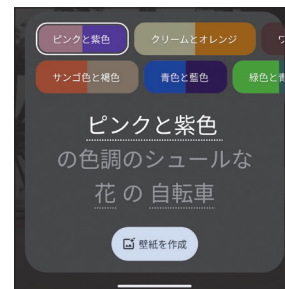


G AI壁紙を使う

- 1 前ページ手順2の画面で、[AI壁紙]をタップし、テーマ一覧を表示します。

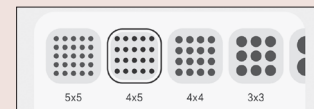


- 2 点線が引いてある文字を選択すると、イメージを変更することができ、そのイメージに合った壁紙が作成されます。



MEMO 画面に並ぶアイコン数を設定する

手順1のあとの画面で[アプリグリッド]をタップすると、ホーム画面やすべてのアプリ画面のアイコンのグリッド数を設定することができます。デフォルトでは4×5で設定されていますが、アイコンをより大きく表示させたい場合は3×3など、より小さく表示させたい場合は5×5などに設定することができます。



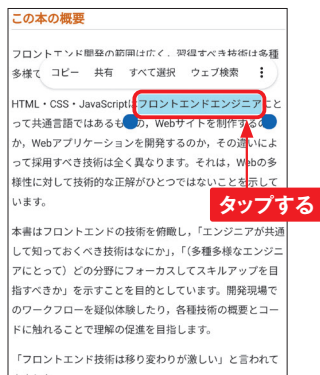
Webページ内の単語をすばやく検索する

Chrome

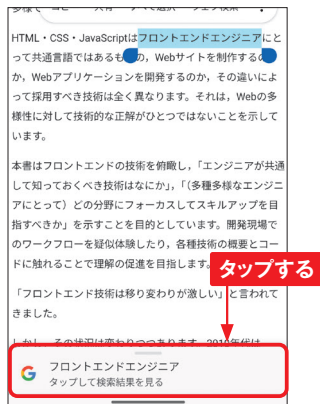


Chromeでは、Webページ上の単語をタップすることで、その単語についてすばやく検索することができます。なお、モバイル専用ページなどで、タップで単語を検索できない場合は長押しして文章を選択します（MEMO参照）。

- 1 ChromeでWebページを開き、検索したい単語をタップします。





- 2 画面下部に選んだ単語が表示されるので、タップします。

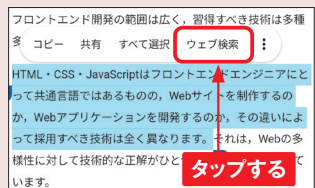


- 3 検索結果が表示されます。



MEMO 文章を検索する

文章を検索するには、Webページ上の検索したい部分を長押しし、 を左右にドラッグして文章範囲を選択し、[ウェブ検索]をタップします。



Webページの画像を保存する

Chrome



Chromeでは、Webページ上の画像を長押しすることで簡単に保存することができます。画像はPixel内の「Download」フォルダに保存されます。「フォト」アプリで見える場合は、「フォト」アプリで[ライブラリ]→[Download]の順にタップします。また、「Files」アプリの「ダウンロード」から開くこともできます（Sec.110参照）。

- 1 ChromeでWebページを開き、保存したい画像を長押しします。



- 2 [画像をダウンロード]をタップします。



- 3 [開く]をタップします。



- 4 保存した画像が表示されます。



最近検索したWebページを確認する

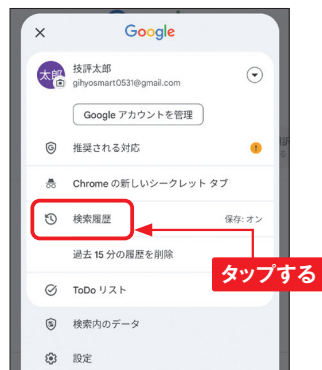


「Google」アプリで検索したり、Google Discover (Sec.035参照) で見たりしたWebページは、あとから「Google」アプリの「検索履歴」で確認することができます。

- 1 「Google」アプリを起動して、右上のアカウントアイコンをタップします。



- 2 「検索履歴」をタップします。



- 3 最近検索したWebページが表示されます。画面を上下にスワイプして確認します。「削除」をタップすると、削除する検索履歴の範囲を指定することが可能です。



TIPS Web履歴をまとめて削除する

Chromeの利用履歴も含めて、Googleアカウントで検索、表示したWeb履歴は、「検索履歴」から確認したりまとめて削除したりすることができます (Sec.043参照)。



Googleレンズで似た製品を調べる



Googleレンズは、カメラで対象物を認識・分析することで、関連する情報などを調べることができる機能です。ここでは、Googleレンズで似た製品を検索する例を紹介します。好みの製品に近いものを探したい場合などに活用するとよいでしょう。

- 1 Google検索ウィジェットのGoogleレンズアイコンをタップします。



- 2 「カメラで検索」をタップします。



- 3 検索の対象物にカメラを向けて、シャッターボタンをタップすると、検索結果が表示されます。



MEMO カメラへのアクセス許可

PixelでGoogleレンズを最初使用する際は、カメラへのアクセスを許可する必要があります。

写真と動画の撮影を「Google」に許可しますか？

アプリの使用時のみ

今回のみ

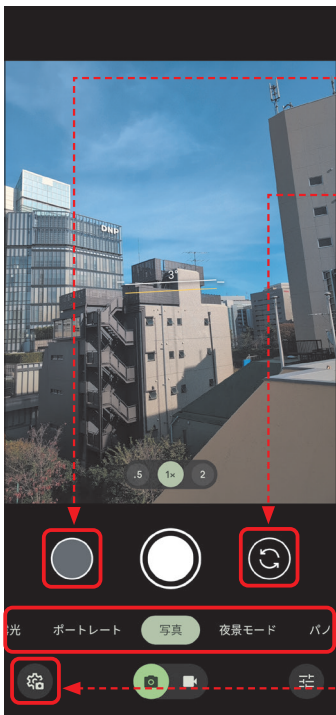
許可しない

カメラを使いこなす



Pixelは、高画質な写真を撮影することができます。AI機能により、常に最適な画像処理が行われます。またライブHDR+により、画面（ビューア）に撮影後の写真に近い画像が表示されます。

「カメラ」アプリの画面



サムネイルから、直前に撮った写真を確認することができます。SNSなどのアプリを起動して、すぐに写真を共有することもできます。

背面カメラ／前面カメラが切り替わります。

画面を左右にスワイプすると、モードが切り替わります。

タップすると、設定パネルが表示されます。そのときのモードによって、モーション機能、タイマー、フラッシュ、動画のフレーム数などの設定を行うことができます。



Pixelシリーズのズーム倍率比較

Pixel 8	光学0.5 ~ 2倍	デジタル8倍
Pixel 8 Pro	光学0.5 ~ 5倍	デジタル30倍

カメラの設定を変更する

ⓘをタップし [その他の設定] をタップすると、設定メニューが表示されます。この設定メニューで、位置情報の保存や解像度など、カメラに関するさまざまな設定が可能です。以下はPixel 8の項目です。

- 位置情報を保存するかどうかを切り替えられます。** (位置情報を保存: 位置情報、他のアプリが写真と動画の位置情報を参照できる場合があります)
- Googleレンズの候補のオン/オフを切り替えられます。** (Google レンズの候補: カメラを向けて、QRコードやドキュメントなどをスキャンできます)
- レンズ汚れの警告表示、RAW + JPEGコントロールなどを設定できます。** (詳細設定)
- グリッドの種類を設定できます。** (グリッドの種類: グリッドなし)
- ビューアの表示どおりに自撮り写真を保存する** (自撮り写真をプレビュー表示のとおりに保存: ビューアでの表示どおりに自撮り写真を保存する)
- 動画の手ぶれ補正のオン/オフを切り替えられます。** (動画の手ぶれ補正: カメラのブレを抑えて、なめらかな動画を撮れるようにします。ONにするとズームイン表示になります。)
- 不具合や意見などのフィードバックを送信できます。** (ヘルプとフィードバック: フィードバックを送信, ヘルプ)

動画を撮影する

[カメラ]アプリ



「カメラ」アプリは、静止画と同様に、動画でも高画質な撮影ができます。ズーム機能や手ぶれ補正機能もそのまま使えます。通常は、動画モードに切り替えて撮影しますが、カメラモードのまま、シャッターボタンを長押しして動画を撮ることもできます。長押ししている間は撮影され、指を離すと撮影が終了します。

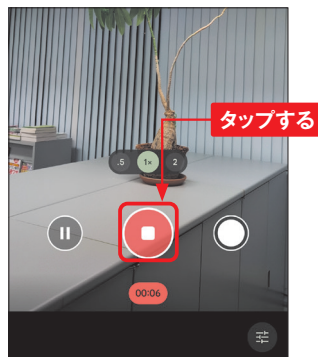
- 1 「カメラ」アプリを起動し、をタップします。



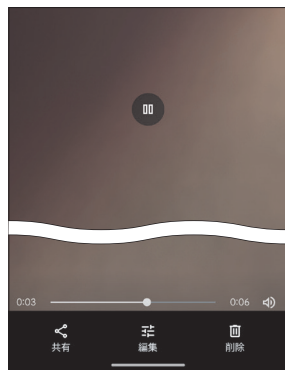
- 2 をタップして撮影を開始します。



- 3 をタップして撮影を終了します。



- 4 右下のサムネイルをタップするか、「フォト」アプリで撮影した動画を再生することができます。



動画撮影の手ぶれを補正する

[カメラ]アプリ



Pixelでは、手ぶれ補正で3種類から選択することができます。適切なものを選択すれば、動画を滑らかに撮影できます。

- 1 「カメラ」アプリを起動し、をタップします。



- 2 をタップします。



- 3 手ぶれ補正の種類をタップして選択します。



MEMO 手ぶれ補正の種類

標準	動きが小さい場合に選択します（デフォルト）。
ロック中	遠くの静物を撮影する場合に選択します。
有効	激しい動作を撮影する場合に選択します。

Playストアでアプリを購入する



基本的にAndroidデバイスのアプリは、GoogleのPlayストアからダウンロードしてインストールします。ほかの方法として、Android用のアプリパッケージである、APKファイルをPlayストア以外から入手してインストールすることもできますが、その場合は悪意のあるアプリでないかどうか一層の注意が必要です。

- 1** 「Playストア」アプリを起動し、有料アプリの詳細画面を表示して、アプリの価格が表示されたボタンをタップします。



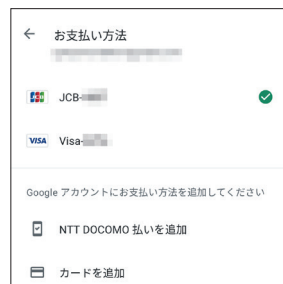
MEMO Google Play ギフトカードとは

コンビニなどで販売されている「Google Playギフトカード」を利用すると、プリペイド方式でアプリを購入することができます。利用するには、手順**3**で「コードの利用」をタップします。

- 2** 支払い方法を変更するときは、前回使った支払い方法をタップします。



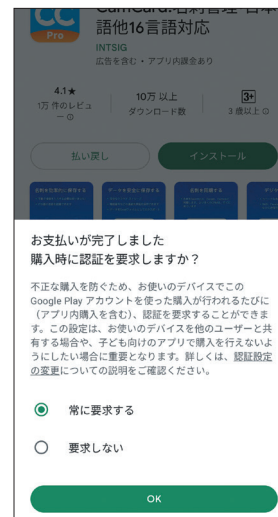
- 3** 支払い方法を選び、手順**2**の画面に戻ったら「購入」をタップします。



- 4** Googleアカウントのパスワードを入力し、[確認]をタップします。



- 5** 常に認証を要求するかどうかの確認が表示されます。



- 6** アプリのダウンロードとインストールが始まります。



MEMO 購入したアプリの払い戻し

有料アプリは、購入してから48時間以内であれば、返品して全額払い戻しを受けることができます。返品するには、「Playストア」で購入したアプリの詳細画面を表示し、「払い戻し」をタップして、次の画面で「はい」をタップします。なお、払い戻しできるのは、1つのアプリにつき1回だけです。



心拍数と呼吸数を測定する

[Google Fit]アプリ



[Google Fit] アプリを使うと、1分間あたりの心拍数、1分間あたりの呼吸数を測定することができます。日常的に心拍リズムや呼吸リズムを記録して、自分の健康状態を把握しましょう。

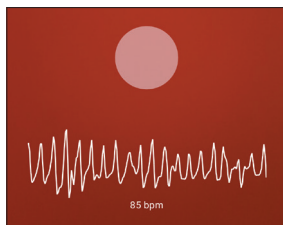
- 1 Sec.077を参考に「Google Fit」アプリをインストールして起動します。初回は基本情報の入力や目標の設定を行います。



- 2 画面を上方向にスクロールして、「心拍数の確認」の「はじめる」をタップします。



- 3 背面カメラのレンズに指を当てると測定が始まります。



- 4 1分間あたりの心拍数が測定されます。[測定結果を保存] をタップします。



MEMO 呼吸数の測定

呼吸数の測定は、手順2の画面の「呼吸数の記録」から行います。画面に顔と上半身が映るように、前面カメラの向きを調整して固定すると、1分間あたりの呼吸数が測定されます。

温度を測定する

[温度計]アプリ

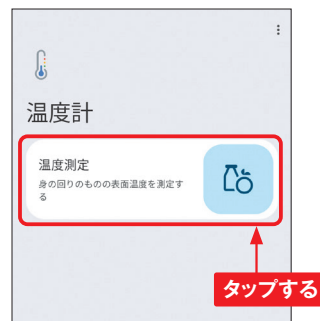


Pixel 8 Proは温度センサーを搭載しており（Pixel 8は非搭載）、対象物の表面温度を測定できます。温度センサーは望遠カメラのすぐ横、LEDフラッシュのすぐ下にあります。「温度計」アプリがインストールされていない場合は、「Pixel Thermometer」で検索すると見つかります。

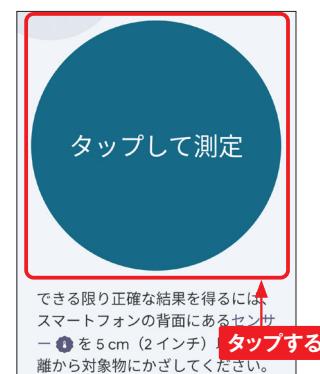
- 1 「すべてのアプリ」画面から「温度計」アプリを開きます。



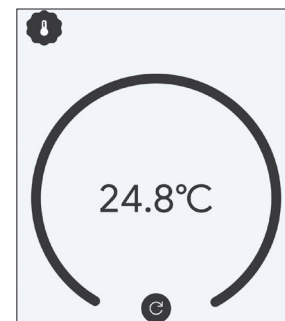
- 2 初回のみ各種注意事項が表示されますが「次へ」をタップし、「温度測定」をタップします。



- 3 センサーを対象物から5cm以内に近づけ、[タップして測定] をタップします。



- 4 対象物の表面温度が表示されます。





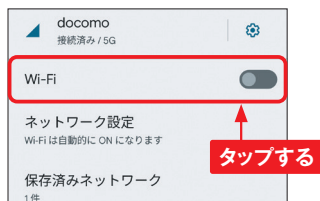
Wi-Fiに接続する

自宅のWi-Fiアクセスポイントや公衆無線LANなどのWi-Fiネットワークがあれば、モバイルネットワークを使わなくてもインターネットに接続できます。Wi-Fiを利用することで、より快適にインターネットが楽しめます。なお、Wi-Fiのオン/オフを切り替える場合は、クイック設定を利用すると便利です。

- 1 「設定」アプリを開き、「ネットワークとインターネット」→「インターネット」の順にタップします。



- 2 [Wi-Fi] がオフの場合はタップしてオンにします。



- 3 接続するアクセスポイントをタップします。



- 4 Wi-Fiネットワークのパスワードを入力し、[接続] をタップします。



- 5 手順3の画面で、登録したアクセスポイント→[共有]の順にタップすると、QRコードやニアバイシェアで、ほかの機器にアクセスポイント名とパスワードを共有することができます。



MEMO プライバシー設定

手順4の画面で「詳細設定」をタップすると、接続のための詳細設定を確認できます。ここでプライバシー設定を切り替えることもできます (P.173 MEMO参照)。



VPNサービスを利用する

Pixelでは、無料でGoogleのVPNサービスを利用することができます。VPN (仮想専用線) は通信データが暗号化されるので、安全にインターネットを利用することができます。一方、データのデコードのために通信速度が遅くなる可能性があります。

- 1 「Google One」アプリを起動すると、Google Oneプレミアムのトライアル画面が表示されます。ここでは[利用しない]をタップし、次の画面で[スキップ]をタップします。



- 2 [VPN] をタップします。



- 3 [VPNを管理] をタップします。



- 4 [VPNを使用] をタップしオンにします。「鍵」のステータスアイコンが表示されます。





Bluetoothテザリングを利用する

Bluetoothテザリングをオンにすると、PixelのBluetoothを経由して、スマートフォンやパソコンなどをインターネットに接続できます。Wi-Fiテザリング（Sec.119参照）を利用するよりもバッテリーの消費が少ないため、機器がBluetoothに対応している場合におすすめの接続方法です。

- 1 「設定」アプリを開き、[ネットワークとインターネット] → [アクセスポイントとテザリング] → [Bluetoothテザリング] の順にタップします。



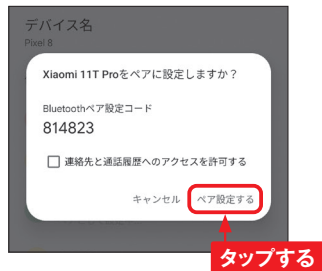
- 2 接続するデバイスのBluetoothをオンにします。



- 3 P.157手順1～2の画面で、接続するデバイス名をタップします。接続するデバイスから、BluetoothでPixelと接続します。



- 4 「Bluetoothペア設定コード」が表示される場合は、[ペア設定する] をタップすると接続が完了します。



データ通信量が多いアプリを探す

契約している携帯電話会社のデータプランで定められている月々のデータ通信量を上回ると通信速度に制限がかかることもあります。アプリごとのデータ通信量を調べることができるので、通信量が多いアプリを見つけて、Sec.123の方法でバックグラウンドでの通信をオフにするなどの対処をするとよいでしょう。

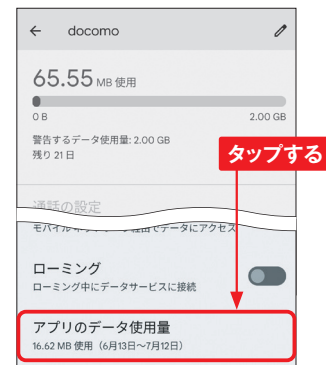
- 1 「設定」アプリを開き、[ネットワークとインターネット] → [インターネット] をタップします。



- 2 利用しているネットワーク名の設定アイコンをタップします。



- 3 [アプリのデータ使用量] をタップします。



- 4 データ通信量の多い順にアプリが一覧表示され、それぞれのデータ通信量を確認できます。

